



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	01	児童福祉総務費	事業 1	036	0 1 0 3 0 2 0 1
事業 2	080	病後児保育事業費	事業 3	001	病後児保育事業費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 病気の回復期にある児童を預かることにより、保護者の子育てと就労等の両立を支援する。
- ・内容 児童が病気の回復期にあつて、集団保育や家庭での保育が困難な場合に、看護師と保育士が付き添い、専用の病後児保育室で一時的に預かる。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 安心して子育てできる環境づくりの一助となる。
- ・目標値 確保量723人（令和8年度）、見込量140人（令和8年度）

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市病後児保育事業実施要綱
- ・計画 秦野市こども計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）： 7,058千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）： 9,947千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）： 10,316千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：

### 3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 看護師1名、保育士1名を配置し、保護者の子育てと就労等の両立を支援した。  
中井町民の利用に対応するほか、病後児保育室の事業の周知に努めた。  
利用者のいない日などには、空き時間を有効活用するため、看護師が近隣の保育所等において、感染症予防策等の情報提供を行うほか、巡回支援等を実施した。
- ・令和7年度 看護師1名、保育士1名を配置し、保護者の子育てと就労等の両立を支援した。  
引き続き中井町民の利用に対応するほか、病後児保育室の事業の周知に努めた。  
利用者のいない日などには、空き時間を有効活用するため、看護師が近隣の保育所等において、感染症予防策等の情報提供を行うほか、巡回支援等を実施した。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

保護者の子育てと就労等の両立を支援するとともに、職員確保など安定した運営ができています。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	01	児童福祉総務費	事業 1	036	0 1 0 3 0 2 0 1
事業 2	080	病後児保育事業費	事業 3	001	病後児保育事業費

- 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]
- ・引き続き保護者の子育てと就労等の両立を支援する。
  - ・保育所等利用者に対して送付する通知書等に病後児保育室の利用案内を同封するなど、事業の周知に努める。
  - ・利用者のいない日などには、空き時間を有効活用するため、看護師が近隣の保育所等において感染症予防策等の情報提供を行うほか、巡回支援等を実施する。
- 6 要求額の増減理由・根拠[A]
- (1) 増減理由  
会計年度任用職員の昇給や給与改定に伴い増額となった。
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
人件費実績：令和4年度 4,645千円、令和5年度 6,641千円、令和6年度 6,711千円
- 7 今後の取組方針（事業の方向性・改善方法）[A]
- ・引き続き、保護者の子育てと就労等の両立を支援する。
  - ・利用率の向上を図るため、チラシの配布等により引き続き周知に努める。
  - ・平成30年度に締結した中井町との協定に基づき、中井町民の利用を継続する。
  - ・利用者のいない日などには、空き時間を有効活用するため、看護師が近隣の保育所等において感染症予防策等の情報提供を行うほか、巡回支援等を実施する。
  - ・今後の保護者ニーズを把握しながら、事業のあり方を検討する。
- 8 その他
- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組  
該当なし
- (2) 自然災害対策への取組  
該当なし
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	01	児童福祉総務費	事業 1	036	01030201
事業 2	110	保育士等就労促進給付金	事業 3	001	保育士等就労促進給付金

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 待機児童が生じる要因の一つとなっている保育士不足の解消を目的とする。
- ・内容 保育士資格を有する者が、市内の民間保育所等において新たに就労する際に、一時金を給付することにより就労を促進し、保育士不足を解消する。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 市内の民間保育所等における保育士不足の解消を図る。
- ・目標値 保育士不足により定員まで受け入れられない保育所等の数をゼロにする。

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市保育士等就労促進給付金交付要綱
- ・計画 総合計画（基本施策131 結婚・妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援の充実）、秦野市こども計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）: 6,572千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）: 6,700千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）: 6,000千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）: 千円

### 3 令和6年度・令和7年度の実績内容[D]

- ・令和6年度 6,572千円（市内25人(転入者1人含む)、市外14人)
- ・令和7年度 4,700千円（市内19人(転入者2人含む)、市外5人) ※令和7年9月30日現在

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

- ・令和6年6月に全保育所等に対して行ったアンケート結果では、保育士確保が難しい状況が続いている。
- ・給付を受けた場合、3年以内に退職すると返還が生じることから、申請をためらう対象者が一定数いるものの、就労の継続性と離職防止の観点から、現行の制度を継続し、保育士等の確保に努めていく。

### 5 令和8年度の実績内容（課題解決への取組等）[A]

- ・各施設において令和8年4月1日以降に就労する対象者へ給付金を支給する。
- ・令和8年度からは、保育人材確保の取組として、新たな補助メニューを創設するとともに、民間園との共催による就職相談会を年3回開催するなど、様々な施策とセットで推進する。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	01	児童福祉総務費	事業 1	036	01030201
事業 2	110	保育士等就労促進給付金	事業 3	001	保育士等就労促進給付金

<対象者の見込み>

市内在住 5,000千円 (25人)  
 市外在住 600千円 (6人)  
 転入者 400千円 (2人)

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

令和7年度の新規開園による影響がなくなったことにより減額となった。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・令和2年度 6,900千円（市内28人（うち転入1人）、市外11人）
- ・令和3年度 4,600千円（市内20人（うち転入0人）、市外6人）
- ・令和4年度 5,200千円（市内22人（うち転入0人）、市外8人）
- ・令和5年度 5,189千円（市内22人（うち転入2人）、市外4人）
- ・令和6年度 6,572千円（市内25人（うち転入1人）、市外14人）

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

給付金の対象となるにもかかわらず、申請しない保育士が一定数いるという現状を認識しつつ、就労の継続性や離職を防止するという側面にも配慮するとともに、保育士の確保と就労意欲の向上という目的の達成に向け、引き続き就労支援を実施していく。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	01	児童福祉総務費	事業 1	036	01030201
事業 2	130	児童保育事務費	事業 3	001	児童保育事務費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 正規職員を補助する職員を任用し、保育事務の効率化を図るほか、保育料の収納管理等に必要な経費を確保するとともに、「保育の日のつどい」開催による保育の質の向上を図る。
- ・内容 会計年度任用職員（栄養士・事務補助員・巡回教育支援相談員）の任用、保育料等の通知発送や徴収業務等の事務経費、「保育の日のつどい」の開催
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 保育事務を効率的かつ効果的に執行するとともに、専門的な知識や技術を習得することで、保育の質の向上につながっている。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市保育の日のつどい実行委員会設置要綱
- ・計画 該当なし

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率） : 18,450千円 18,230千円（保育事務費）  
+ 220千円（健全育成推進事業費）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率） : 21,403千円 21,183千円（保育事務費）  
+ 220千円（健全育成推進事業費）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率） : 24,489千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率） : 千円

### 3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 会計年度任用職員の任用、保育料徴収事務、「保育の日のつどい」開催等
- ・令和7年度 会計年度任用職員の任用、保育料徴収事務、「保育の日のつどい」開催等

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

- ・児童手当の支給方法を窓口での現金出しとするなど、保育料の滞納整理に取り組み、徴収率の向上に努めている。
- ・今後も受益者負担の公平性の観点から、債権回収課と連携を図るなど、徴収強化に取り組む必要がある。
- ・巡回教育支援相談員による相談体制を整備したことにより、職員との意見交換などを通して、教育・保育の内容や保護者との連携など、教育・保育の充実につながっている。

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	01	児童福祉総務費	事業 1	036	0 1 0 3 0 2 0 1
事業 2	130	児童保育事務費	事業 3	001	児童保育事務費

・「保育の日のつどい」は、市内の児童福祉施設等の職員が一同に集まる唯一の研修の場であり、保育の専門性を高める機会となっている。職員の参加率向上のため、今年度もオンライン形式での開催も含め実施内容の検討を行う。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・会計年度任用職員について、栄養士1名、事務補助員4名、巡回教育支援相談員1名を任用し、保育事務の効率化を図るとともに、保育の質の向上を図る。
- ・保育料等の通知発送業務や徴収事務を適切に推進するとともに、未収金については徴収率向上に努める。
- ・保育料の口座振替WEB受付サービスにより、ペーパーレスによる業務のデジタル化を図るとともに、WEB上で手続きが完了することによる保護者の利便性向上を図る取組を推進する。
- ・「保育の日のつどい」は、保育の質の向上につながるよう実施内容の検討を行う。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

- ア システム標準化改版対応及びデータレイアウト改版によるシステム改修費を計上したことによる増
- イ 会計年度任用職員の昇給や給与改定に伴う増
- ウ 事業費統合による増

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ア 過去3か年の実績はなし
- イ 人件費実績：令和4年度 10,221千円、令和5年度 13,260千円、令和6年度 15,359千円

7 今後の取組方針（事業の方向性・改善方法）[A]

- ・会計年度任用職員を任用し、事務の効率化と合わせて、保育の質の向上に努める。
- ・保育料の徴収率向上に努める。
- ・「保育の日のつどい」は、保育の質の向上につながるよう実施内容の検討を行う。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
  - ・予算計上額（うち一般財源） 55千円（55千円）
  - ・内 容 口座振替WEB受付サービス
- (2) 自然災害対策への取組  
該当なし
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	010	子ども・子育て支援給付費	事業 3	001	施設型給付費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 財政支援により教育・保育施設の安定した運営を確保する。
- ・内容 子ども・子育て支援法に基づき、教育・保育給付認定を受けた子どもが、市町村の確認する教育・保育施設を利用した場合、当該施設に対し、国の定める公定価格により算定された施設型給付費を支給する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 子どもの健やかな成長のための環境を確保する。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 子ども・子育て支援法、児童福祉法
- ・計画 秦野市こども計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 3,300,202千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 3,394,640千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 3,751,699千円
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 千円

### 3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 市内教育・保育施設（保育所23施設、認定こども園4施設、幼稚園1施設）及び市外の対象施設へ給付を実施。
- ・令和7年度 市内教育・保育施設（保育所23施設、認定こども園5施設、幼稚園1施設）及び市外の対象施設へ給付を実施。

### 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

保育所等の申し込み率は年々増加しており、出生数の減少がある中でも入所児童数の大きな減少はなく、また、制度上の給付単価も増加していることから、事業費については増加が予測される。

また、施設型給付費に含まれる、保育士等の処遇改善のための加算は事業者が保育士を確保するうえで重要なものであり、令和7年度から一本化されたが、制度が複雑で、事業者も運用に苦慮することが多く見られるため、今後も市から適切な指導・助言を行っていくとともに、国に対しては、制度の簡素化を求めていく。

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

毎年制度の変更や単価の改定等があるため、その目的・内容を把握し、施設の児童数や職員配置状況に応じた的確に支給を行

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	010	子ども・子育て支援給付費	事業 3	001	施設型給付費

うとともに、対象施設に制度を理解してもらうための取り組みを進めていく。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

・入所児童数、公定価格いずれも増加したため増額となった。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

・入所児童数

令和5年度決算 29,022人

令和6年度決算 28,780人

令和7年度予算 30,253人

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

対象施設へ施設型給付費を支給するほか、制度の仕組みを事業者に理解してもらう取り組みを進めていく。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	0 1 0 3 0 2 0 2
事業 2	010	子ども・子育て支援給付費	事業 3	002	地域型保育給付費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 財政支援により地域型保育事業の安定した運営を確保する。
- ・内容 子ども・子育て支援法に基づき、教育・保育給付認定を受けた子どもが、市町村の確認する地域型保育事業を利用した場合、当該施設に対し、国の定める公定価格により算定された地域型保育給付費を支給する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 子どもの健やかな成長のための環境を確保する。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 子ども・子育て支援法、児童福祉法
- ・計画 秦野市こども計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 130,204千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 131,582千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 187,632千円
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 千円

### 3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 市内保育施設（小規模保育事業2施設、家庭的保育事業2施設）及び市外の対象施設へ給付を実施。
- ・令和7年度 市内保育施設（小規模保育事業2施設、家庭的保育事業1施設）及び市外の対象施設へ給付を実施。

### 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

地域型保育給付費には、施設型給付費と同様に、事業者が保育士を確保するうえで重要となる、保育士等の処遇改善のための加算が設定されており、令和7年度から一本化されたが、制度が複雑で、事業者も運用に苦慮することが多く見られるため、今後も市から適切な指導・助言を行っていくとともに、国に対しては、制度の簡素化を求めていく。

### 5 令和8年度の実施内容（課題解決への取組等）[A]

毎年制度の変更や単価の改定等があるため、その目的・内容を把握し、施設の児童数や職員配置状況に応じた的確に支給を行うとともに、対象施設に制度を理解してもらうための取り組みを進めていく。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	010	子ども・子育て支援給付費	事業 3	002	地域型保育給付費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

・見込み入所児童数の増加及び公定価格の増額に伴い増額となった。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

・入所児童数

令和5年度決算 小規模 394人、家庭的 111人

令和6年度決算 小規模 386人、家庭的 111人

令和7年度予算 小規模 470人、家庭的 55人

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

対象施設へ地域型給付費を支給するほか、制度の仕組みを事業者理解してもらい取り組みを進めていく。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	010	子ども・子育て支援給付費	事業 3	003	施設等利用費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 市町村の確認を受けた施設を利用する児童の保護者の経済的負担を軽減し、子育て環境の充実を図る。
- ・内容 幼児教育・保育無償化に対応するための費用として、「施設等利用費」を支給する。給付については、保護者への個人給付を基礎とするが、私立幼稚園の保育料については、施設や保護者の事務負担を軽減するため施設が法定代理受領する仕組みとしている。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 教育・保育施設を利用する世帯の経済的負担を軽減し、誰もが平等に教育・保育を受ける機会を確保する。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 子ども・子育て支援法
- ・計画 秦野市こども計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）: 94,434千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）: 101,572千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）: 99,244千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）: 千円

### 3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 延べ4,435人へ給付を実施
- ・令和7年度 延べ5,472人へ給付を実施予定

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

幼稚園または保護者からの請求に対して、速やかに給付を行う。

### 5 令和8年度の実施内容（課題解決への取組等）[A]

市町村の確認を受けた対象施設を利用する児童の保護者に対し、施設等利用費を支給する。

### 6 要求額の増減理由・根拠[A]

#### (1) 増減理由

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	010	子ども・子育て支援給付費	事業 3	003	施設等利用費

過去の実績に基づき、対象児童数及び平均給付単価を見込んだため。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

令和4年度実績 98,974千円

令和5年度実績 92,459千円

令和6年度実績 94,434千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

法に基づき、市町村が確認した施設を利用する児童の保護者へ継続して給付を行う。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	010	子ども・子育て支援給付費	事業 3	004	副食材料費給付金支給事業費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 私立幼稚園に在園する児童の保護者の経済的負担を軽減する。
- ・内容 私立幼稚園に在園する児童の保護者の経済的負担を軽減するため、年収360万円未満相当の世帯と、第3子以降の副食材料費を対象として、給付金を支給する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 保護者の経済力にかかわらず平等に教育環境を提供できる。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 子ども・子育て支援法
- ・計画 秦野市こども計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 495千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 800千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 800千円
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 千円

### 3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 19人に給付金を支給した。
- ・令和7年度 申請に基づき、給付金を支給する。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

対象となる保護者の経済的負担を軽減することができている。

### 5 令和8年度の実施内容（課題解決への実施等）[A]

対象となる保護者に対し、給付金を支給する。

### 6 要求額の増減理由・根拠[A]

- #### (1) 増減理由
- 該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	010	子ども・子育て支援給付費	事業 3	004	副食材料費給付金支給事業費

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]  
対象となる保護者の経済的負担を軽減するため、副食材料費に係る費用を対象として、給付金を支給する。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組  
該当なし
- (2) 自然災害対策への取組  
該当なし
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	0 1 0 3 0 2 0 2
事業 2	020	民間保育所等支援費	事業 3	001	民間保育所等支援事業費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 保育事業等の振興及び充実を図る。
- ・内容 保育所等の運営経費となる施設型給付費等では対象とならない人件費等を対象に補助金を交付する。  
市単独の補助事業と国・県の補助事業から構成される。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 保育所等において充実した人員等を確保し手厚い保育を提供することができる。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市保育所等支援事業補助金交付要綱等
- ・計画 総合計画（基本施策131 結婚・妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援の充実）、秦野市こども計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）： 287,934千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）： 326,967千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）： 313,788千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）： 千円

### 3 令和6年度・令和7年度の実績内容[D]

- ・令和6年度 30施設が行う補助対象事業に対して補助金を交付した。
- ・令和7年度 31施設が行う補助対象事業に対して補助金を交付する。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

保育所等支援事業補助金に含まれる市単独補助金は、子ども・子育て支援法に基づく施設型給付費や国・県補助金との整合を図っており、市単独補助金の対象経費が重なる場合は、補助対象から外すなどの見直しを行っている。  
このほか、市単事業については、子育て支援に必要な事業を見極め、補助対象や補助基準額の水準などを常に検証し、効果的な改正を行っていく必要がある。  
また、国・県の補助事業については、社会情勢や民間園の運営状況に応じて新たに活用することも検討していく。

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・保育所等支援事業補助金

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	020	民間保育所等支援費	事業 3	001	民間保育所等支援事業費

令和8年度から保育士宿舍借り上げ支援事業等を盛り込んだ新たな要綱を適用し、補助金を交付する。

- ・保育所等におけるICT化推進事業補助金  
令和7年度に引き続き、国の財源を活用し、保育所等におけるICT機器の導入経費を支援する。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

保育所等支援事業補助金について、過去の実績に基づき補助額を精査した結果、補助額が減額となった。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・令和4年度 254,697千円
- ・令和5年度 261,945千円
- ・令和6年度 287,934千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

限りある財源を効果的に活用していくためには、補助対象とするべき保育所等の経費を見極め、適切な補助額を設定する必要がある。加えて、国の給付制度や補助金の動向を注視しつつ、要綱の改正や新たな補助メニューの設定を行っていく。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組  
該当なし
- (2) 自然災害対策への取組  
該当なし
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
該当なし



令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	0 1 0 3 0 2 0 2
事業 2	020	民間保育所等支援費	事業 3	002	一時預かり事業補助金

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 一時預かり事業を実施する施設への運営費を支援
- ・内容 保護者の週3日以内の就労、傷病、育児疲れ解消等のため、一時的に保育が必要となった子どもを預かる事業を行う民間保育所等を支援する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

(2) 効果・目標値

- ・効果 子育て世帯の一時的な保育需要を満たすことができる。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市一時預かり事業補助金交付要綱
- ・計画 秦野市こども計画、総合計画（基本施策131 結婚・妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援の充実）

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率） : 5,118千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率） : 6,611千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率） : 6,411千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率） : 千円

3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 20施設が実施する一時預かり事業に対して補助金を交付した。
- ・令和7年度 21施設が実施する一時預かり事業に対して補助金を交付する。

4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

待機児童が生じている状況の中で、各施設においては、定員を超えて児童を受け入れていることが多く、一時預かり事業のための保育士確保が難しい状況にあり、利用希望者の受入れ拡大が進んでいない。今後は、保育所併設の形式に限らず、一時預かり事業の専用施設を設置することも選択肢の一つとして検討する必要がある。  
また、施設の種別により補助単価が異なる理由を明確にするべきである。【議会】

5 令和8年度の実施内容（課題解決への取組等）[A]

一時預かり事業を実施する施設へ補助金を交付するほか、受入れを拡大する取組について検討していく。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	020	民間保育所等支援費	事業 3	002	一時預かり事業補助金

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

令和8年度予算額は令和6年度実績及び令和7年度見込みを踏まえた結果、利用者数としては全体では増加となったが、幼稚園型において利用者、補助額共に減少した結果、減額となった。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・令和5年度 利用人数 18施設 9,139人（実績）
- ・令和6年度 利用人数 20施設 9,259人（実績）
- ・令和7年度 利用人数 21施設 9,792人（見込み）

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

一時預かり事業を実施する施設へ補助金を交付するほか、受入れを拡大する取組みについて検討していく。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	020	民間保育所等支援費	事業 3	003	保育エキスパート等代替保育士雇用費補助金

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 保育士のキャリアアップ研修ガイドラインに基づき、指定した研修に保育士が参加するに当たり、保育所等が代替保育士を雇用する経費を支援することにより、保育の質を確保する。
- ・内容 保育士が研修を受講しやすい環境を整えるとともに、研修に参加している期間において保育の質の確保を図るため、民間保育所等の事業者に対して補助金を交付する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 保育士の処遇改善と専門性を強化する。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市保育エキスパート等研修代替保育士雇用費補助金交付要綱  
保育エキスパート等研修代替保育士雇用費補助金交付要綱（県）
- ・計画 該当なし

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）: 1,543千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）: 1,141千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）: 2,670千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）: 千円

### 3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 8施設が行う補助対象事業に対して補助金を交付した。
- ・令和7年度 補助金申請のあった施設が行う補助対象事業に対して補助金を交付する予定。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

処遇改善等加算区分3の対象となるために必要な保育士等の研修修了要件の適用は、その役職により令和5年度又は6年度から開始となるが、受講する研修の期間が長く、保育士が不足している中で代替保育士を確保することが難しい状況にある。

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

補助対象となる施設（見込み）に対して補助金を交付する。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	020	民間保育所等支援費	事業 3	003	保育エキスパート等代替保育士雇用費補助金

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

令和8年度で完全実施となる処遇改善等加算区分3の支給にかかる研修修了要件の必須化に伴い受講数の増加を見込んだため増額となった。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・令和5年度 代替保育士配置日数 121日
- ・令和6年度 代替保育士配置日数 226日
- ・令和7年度 代替保育士配置日数 331日（見込み）

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

保育士の処遇改善と専門性を強化することが、保育事業等の充実につながることから、事業者への支援を継続する。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	020	民間保育所等支援費	事業 3	004	保育所等整備事業補助金

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 民間保育所等の施設整備を支援することで安全安心な保育環境を維持及び確保する。
- ・内容 待機児童を解消するための保育所等の創設や老朽化した施設の保育環境を改善するため、社会福祉法人等が行う施設整備に要する費用の一部を補助する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 保育環境の向上のほか、定員増による待機児童等が解消できる。
- ・目標値 待機児童数ゼロ

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市保育所等整備事業補助金交付要綱、就学前教育・保育施設整備交付金交付要綱（国）
- ・計画 秦野市こども計画、総合計画（基本施策131 結婚・妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援の充実）

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）: 333,330千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）: 50,989千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）: 266,292千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）: 千円

### 3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 3施設の既存建物の修繕工事及び公立幼稚園1園の認定こども園化にかかる施設整備に対して支援を行った。
- ・令和7年度 3施設の既存建物の修繕、移転工事と小規模保育事業所1園開所に伴う整備に対する支援を行う。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

既存施設の修繕等について建設から数十年を経ている施設もあるため、今後多くの需要が見込まれる。

### 5 令和8年度の実施内容（課題解決への実施等）[A]

既存園（4園）の修繕工事と保育所（1園）の認定こども園化にかかる施設整備に対して、国の制度を活用した補助金を交付する。

### 6 要求額の増減理由・根拠[A]

#### (1) 増減理由

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	020	民間保育所等支援費	事業 3	004	保育所等整備事業補助金

令和7年度は既存園（3園）の修繕、移転工事と小規模保育事業所（1園）開所に伴う施設整備だったのに対し、令和8年度は既存園（4園）の修繕と保育所（1園）の認定こども園化にかかる施設整備となり事業規模は拡大し増額となった。

- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
- ・ 令和4年度 整備対象2施設（修繕） 11,211,000円
  - ・ 令和5年度 整備対象5施設（修繕） 50,004,000円
  - ・ 令和6年度 整備対象4施設（創設、修繕） 333,330,000円

- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]
- 民間保育所等が行う必要な施設整備に対して、国や県の財源を活用して支援を行っていく。

- 8 その他
- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組  
該当なし
  - (2) 自然災害対策への取組  
該当なし
  - (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	020	民間保育所等支援費	事業 3	005	物価高騰支援事業費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 保護者の負担を求めることなく、物価高騰の中でも給食の質と量を確保する。
- ・内容 物価高騰に対応するため、物価高騰差額分35%を新たに予算計上する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 物価高騰分を支援することにより、保護者の負担増を軽減することができる。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令：秦野市保育所等給食材料費高騰対策支援事業補助金交付要綱
- ・計画：該当なし

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費：
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）： 24,312千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）： 27,044千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）： 59,895千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）： 千円

### 3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度：民間保育所等32施設に対して補助金を交付した
- ・令和7年度：民間保育所等32施設に対して補助金を交付した

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

保護者の負担増を求めることなく、給食の提供ができる。

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

エネルギーや生鮮食品などの物価高騰の影響により、食材料費の高騰が続いていることから、保護者等の負担軽減を図り、給食の質と量を維持するため補助金を交付する。

### 6 要求額の増減理由・根拠[A]

#### (1) 増減理由

物価高騰の動向（16%→35%）及び対象施設の増加により、増額となった。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	020	民間保育所等支援費	事業 3	005	物価高騰支援事業費

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

令和4年度 該当なし

令和5年度 該当なし

令和6年度 32施設

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

物価の動向を見ながら、来年度以降対応について検討していく。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし



令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	040	ポレスター秦野駅前内保育所管理費	事業 3	001	ポレスター秦野駅前内保育所管理費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 駅近くの場所に保育施設を開設することにより、駅を利用して通勤する子育て世帯の保育ニーズに応える。
- ・内容 秦野駅北口の旧大秦ショッピングセンターの建替えにより整備された「ポレスター秦野駅前」内の2階部分に本市が取得した区分所有床資産を活用し、平成30年4月1日から社会福祉法人が運営する民間保育所を開設したことに伴い、区分所有者として適切な管理を行うとともに、必要な経費の負担を行う。
- ・SDGs 3:すべての人に健康と福祉を

(2) 効果・目標値

- ・効果 駅を利用した通勤に合わせて子供を送迎できる利便性の高い場所に保育所を開設することにより、子育て支援に寄与できる。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 秦野市こども計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）： 1,921千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）： 2,034千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）： 2,016千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）： 千円

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度  
「ポレスター秦野駅前」内の2階部分に本市が取得した区分所有床資産を活用し、平成30年4月1日に民間事業者が運営する保育所を開設したことに伴い、区分所有者として負担すべき必要な管理費及び修繕積立金等の所要経費を管理組合等に支出した。
- ・令和7年度  
「ポレスター秦野駅前」内の2階部分に本市が取得した区分所有床資産を活用し、平成30年4月1日に民間事業者が運営する保育所を開設したことに伴い、区分所有者として負担すべき必要な管理費及び修繕積立金等の所要経費を管理組合等に支出した。

4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	02	児童保育費	事業 1	037	01030202
事業 2	040	ポレスター秦野駅前内保育所管理費	事業 3	001	ポレスター秦野駅前内保育所管理費

平成30年4月1日に民間保育所を開設し7年目を迎えているが、入所児童は年間を通じて定員を概ね確保できており、安定的な運営が図られている。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・「ポレスター秦野駅前」の区分所有者として、管理規約に基づき管理費及び修繕積立金を負担する。
- ・保育所の運営を行う民間事業者と締結した定期建物賃貸借契約に基づく賃貸料及びの電気料金の徴収を行う。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

実績に基づき電気料負担金を算出した結果、減額となった。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

電気料金負担金実績：令和4年度 904千円 令和5年度 713千円 令和6年度 828千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

「ポレスター秦野駅前」の区分所有者として、区分所有床資産の適切な管理を行うとともに保育所の運営を行う民間事業者と締結した定期建物賃貸借契約に基づく賃貸料及び電気料金を徴収を行う。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8 年 2 月 17 日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	03	認定こども園費	事業 1	038	01030203
事業 2	010	公立認定こども園費	事業 3	001	園児保育費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 質の高い教育・保育活動を提供するとともに、預かり保育や延長保育など、保護者ニーズの多様化に応じた保育サービスを提供する。
- ・内容 公立認定こども園5園の入所児童に対する適切な保育を実施するために必要な体制を確保する。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 公立認定こども園5園において必要な人員が確保され、安定した保育が提供できている。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市立認定こども園条例、秦野市立認定こども園条例施行規則、秦野市立認定こども園園則
- ・計画 秦野市こども計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）： 271,399千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）： 359,336千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）： 399,043千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）： 千円

### 3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 公立認定こども園5園の入所児童の保育をするために必要な会計年度任用職員などを任用した。感染症対策を講じながら、入所児童へ「英語教育」や「運動遊び」等の教育・保育活動を行うとともに、保護者ニーズの多様化に応じた預かり保育や延長保育等を実施した。
- ・令和7年度 本市における更なる子育て支援の充実を図ることを目的として令和8年度から全国の自治体で実施する「乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）」を先行的に実施したほか、保護者及び職員の負担軽減のため、保護者が持参する手口拭きタオルを廃止し、使い捨ての手口拭きシートを導入するなどの業務改善を行った。

### 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

会計年度任用職員（保育教諭）の任用数が見込みよりも下回り、安定的な園運営及び令和8年度から本格的に実施する「乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）」を提供するためには、引き続き保育教諭の確保に努める必要がある。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	03	認定こども園費	事業 1	038	01030203
事業 2	010	公立認定こども園費	事業 3	001	園児保育費

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・様々な保育ニーズに対応し、安定した教育・保育を提供するため、会計年度任用職員の確保のほか、派遣保育士の導入を行う。
- ・教育活動推進事業等の取組を継続する。
- ・統合保育の環境を整備し、より多くの児童の受入れを図る。
- ・キャッシュレス決済の導入により、保護者の利便性向上に努める。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

- ・令和8年度から本格的に実施する乳児等通園支援事業に伴い、新たに会計年度任用職員を任用することによる人件費の増額
- ・令和7年度から導入中の派遣保育士を継続するために必要な役務費の増額
- ・会計年度任用職員の昇給や給与改定に伴う増額

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

人件費実績：令和4年度 218,731千円、令和5年度 216,903千円、令和6年度 263,818千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

公立認定こども園5園の安定した保育を行うため、保育支援システムを積極的に活用することで、保育業務を効率化させるとともに、引き続き必要な保育教諭（会計年度任用職員）の確保に努める。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組  
該当なし
- (2) 自然災害対策への取組  
該当なし
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	03	認定こども園費	事業 1	038	0 1 0 3 0 2 0 3
事業 2	010	公立認定こども園費	事業 3	002	園児給食費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準や厚生労働省「保育所における食事の提供ガイドライン」に基づき、公立認定こども園に入所する児童の健やかな成長を保障する給食を提供する。
- ・内容 第3次はだの生涯元気プラン（秦野市食育推進計画）」に基づき、毎日の給食を通じて、子どもの食べる意欲や豊かな人間性を育む食育を実践し、健康で心豊かな子どもの育成に寄与する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 効果：給食を通じた様々な体験は、健康的な生活習慣を築くだけでなく、社会性や感謝の心を育む基盤となり、園児の心身の健やかな成長が支援される。  
園児の発達に合った旬の地場産物を取り入れた安全安心の給食を提供し、健康で心豊かな子どもを育成する。
- ・目標値：公立認定こども園に入所する児童への健やかな発達を支援する給食の提供日数：292日

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令：児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、食育基本法、厚生労働省「保育所における食事の提供ガイドライン」
- ・計画 第3次はだの生涯元気プラン（秦野市食育推進計画）

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費：
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：136,397千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：144,681千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：154,764千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）： 千円

### 3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度：物価高騰に対し、給食の質を確保しながら食材料費の削減に努めた。  
給食費について、WEBからの口座振替登録を可能とし、保護者の利便性向上とペーパーレス化に取り組んだ。
- ・令和7年度：健康で心豊かなこどもの育成に寄与する給食を実践するため、給食の質を確保した安全安心な給食の提供に努めた。

### 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	03	認定こども園費	事業 1	038	0 1 0 3 0 2 0 3
事業 2	010	公立認定こども園費	事業 3	002	園児給食費

・給食用食器は、長年の使用による劣化が多く見られることから、衛生管理の向上を図るため、感染症対策として塩素消毒が可能であり、かつ園児にあった形状のものを計画的に購入及び補充する必要がある。  
 ・食材料費について、物価が高騰する中で、安全な食材を提供するための安定した購入販路の確保に取り組む必要がある。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・健康で心豊かなこどもの育成に寄与する給食を実践するため、購入販路を工夫しながら、給食の質を維持する。
- ・食育指導を通じて、食材や調理への関心を深めるなどの食を営む育成に努める。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

再任用職員等の退職に伴う新規会計年度任用職員の任用による増額

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

人件費（実績）：令和4年度 4,845千円、令和5年度 5,247千円、令和6年度 6,571千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

引き続き、健康で心豊かなこどもの育成に寄与するとともに、給食の質を確保しながら、安定的かつ安全な給食を提供する。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・予算計上額（うち一般財源） 9千円（ 9千円）
- ・内 容 給食費の口座振替WEB受付サービス

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	03	認定こども園費	事業 1	038	0 1 0 3 0 2 0 3
事業 2	010	公立認定こども園費	事業 3	003	園児保健費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの当該目標

- ・目的 公立認定こども園の入所児童の適切な健康管理や衛生管理を行い、児童の健康保持増進を図る。
- ・内容 公立認定こども園の入所児童の健康管理及び衛生管理を適切に実施する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 入所児童の健康管理や衛生管理が適切に行われる。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律、学校保健安全法、こども家庭庁「保育所等における感染症対策ガイドライン」
- ・計画 該当なし

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 5,236千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 5,270千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 5,242千円
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) :

### 3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 学校医等の意見をいただきながら、公立認定こども園の感染症予防対策の徹底を継続した。また、健康診断や日常的な健康観察等を通じて、児童の健康状態の把握に努めた。
- ・令和7年度 学校医等の意見をいただきながら、公立認定こども園の感染症予防対策の徹底を継続した。また、健康診断や日常的な健康観察等を通じて、児童の健康状態の把握に努めた。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

健康診断については、学校医等の意見を聞きながら、不織布マスクやゴム手袋などの物品を用意するなど、感染症対策を講じた上で実施した。引き続き、健康診断を通じて入所児童の健康管理等を行うとともに、「学校環境衛生基準」に基づく学校環境衛生検査を実施し、安全安心な保育を行う。

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・各園に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を配置し、入所児童の健康管理を実施する。なお、定期健康診断は学校医等と

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	03	認定こども園費	事業 1	038	01030203
事業 2	010	公立認定こども園費	事業 3	003	園児保健費

連携しながら、感染症対策を講じたうえで実施する。

- ・児童が怪我や病気を患った場合でも安心して園で過ごせるようにするため、感染症対策も含め保健用消耗品を購入する。

- ・児童の腎臓疾患の早期発見及び定期的な健康管理を目的に、年1回尿検査を実施する。また、検診器具滅菌業務（器具のリース）を実施し、衛生管理を図る。

- ・「学校環境衛生基準」に基づき、学校環境衛生検査を年2回実施し、公立認定こども園の保育環境向上に努める。

## 6 要求額の増減理由・根拠[A]

### (1) 増減理由

- ・園児数の見込みが減少したことにより、減額となった。

### (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・園児数実績（5月1日現在）

令和4年度 676人 令和5年度 667人 令和6年度 676人

## 7 今後の取組方針（事業の方向性・改善方法）[A]

今後も入所児童に対し、学校医による健康診断等を通じて児童の健康管理や衛生管理を行い、安全安心な保育を実施していく。また、感染症等の対策を講じた公立認定こども園の保育環境を整える。

## 8 その他

### (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

### (2) 自然災害対策への取組

該当なし

### (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	03	認定こども園費	事業 1	038	01030203
事業 2	010	公立認定こども園費	事業 3	004	施設維持管理費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 施設の適切な維持管理を行い、公立認定こども園を利用する児童の安全かつ快適な教育・保育環境を提供する。
- ・内容 公立認定こども園を安心、安全、快適に利用できるよう施設の適切な維持管理を行う。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 施設の維持管理が安全かつ適切に行われ、安全・安心な保育が実施されている。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 総合計画（基本施策131 結婚・妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援の充実）

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費：
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：39,646千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：42,527千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：43,370千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）： 千円

### 3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 施設の安全かつ適切な維持管理を行うため、必要な修繕や設備保守業務等を行った。
- ・令和7年度 施設の安全かつ適切な維持管理を行うため、必要な修繕や設備保守業務等を行った。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

施設の老朽化が進んでいるだけでなく、空調設備や機械設備など、緊急に対応しなければならない修繕費用が増額する傾向にあり、計画的に執行できるよう努めている。

### 5 令和8年度の実施内容（課題解決への実施等）[A]

- ・施設を安全かつ快適に維持管理するための修繕や設備保守業務等を行う。
- ・建築基準法第12条に基づき、建築物の点検委託を実施し、老朽化の現状を把握する。

### 6 要求額の増減理由・根拠[A]

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	03	認定こども園費	事業 1	038	01030203
事業 2	010	公立認定こども園費	事業 3	004	施設維持管理費

(1) 増減理由

- ・ こども園の要望により、職員用いす及び園児用消耗品（ござシート）を計上した。
- ・ 必要性の高い修繕の増加に伴い、増額となった。
- ・ 空調機清掃の実施台数を増加した。
- ・ こども園の要望により、老朽化している園児用備品等を増額した。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数等）

消耗品費実績： 令和4年度 757千円、令和5年度 817千円、令和6年度 724千円  
 修繕料実績： 令和4年度 4,498千円、令和5年度 4,354千円、令和6年度 4,348千円  
 役務費実績： 令和4年度 1,243千円、令和5年度 1,209千円、令和6年度 1,110千円  
 委託料実績： 令和4年度 5,909千円、令和5年度 6,097千円、令和6年度 5,912千円  
 備品購入費実績： 令和4年度 2,772千円、令和5年度 3,060千円、令和6年度 1,041千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

多くの子どもが利用する教育・保育施設の安全かつ快適な維持管理を継続することで、安心できる保育環境を提供していく。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組  
該当なし
- (2) 自然災害対策への取組  
該当なし
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	03	認定こども園費	事業 1	038	01030203
事業 2	010	公立認定こども園費	事業 3	005	施設改修等事業費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 老朽化が進む公立認定こども園の長寿命化を図るため施設改修等を行い、利用する児童の安全や教育・保育環境の向上に努める。
- ・内容 公立認定こども園の計画的な改修を行い、施設の長寿命化と良好な保育環境の向上を図る。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 施設の長寿命化により、公立認定こども園に入所する児童の安全確保及び教育・保育環境の向上が図られる。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 秦野市公共施設再配置計画  
総合計画（基本施策131 結婚、妊娠、出産、育児までの切れ目のない支援の充実）

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）: 16,669千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）: 44,116千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）: 17,220千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）: 千円

### 3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 しぶさわこども園の照明設備をLEDに更新  
しぶさわこども園のベランダ等塗装工事
- ・令和7年度 すえひろこども園照明設備更新工事  
みどりこども園照明設備更新工事

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

公立認定こども園については、古いもので築50年近くが経過し、一番新しいものでも築40年近くが経過している。このため、施設の老朽化が進んでいる状況にあり、今後も安全かつ快適に施設を使用していくためには、必要な改修を行うことにより長寿命化を図る必要がある。

公立施設については、改修のための財源は一般財源となるが、財政負担を軽減するため、該当する国や県等の補助

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	03	認定こども園費	事業 1	038	0 1 0 3 0 2 0 3
事業 2	010	公立認定こども園費	事業 3	005	施設改修等事業費

メニューの有無を確認しながら計画的に改修を進める。

- 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]  
 ・施設の長寿命化や快適化等を図るための施設改修を実施

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

工事内容が令和7年度と異なるため、減額となった。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

工事実施件数

令和4年度実績 0件（うち10,000千円以上工事 0件）

令和5年度実績 9件（うち10,000千円以上工事 1件）

令和6年度実績 2件（うち10,000千円以上工事 0件）

令和7年度実績 4件（うち10,000千円以上工事 2件）

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

施設の長寿命化は勿論であるが、快適化や安全性も考慮し、保育環境の向上を図るため、計画的に施設の改修を進めていく。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし



令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8 年 2 月 17 日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	03	認定こども園費	事業 1	038	01030203
事業 2	010	公立認定こども園費	事業 3	006	物価高騰支援事業費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 物価高騰に対応するため、物価高騰差額分35%を新たに補填する。
- ・内容 保護者の負担を求めるとなく、物価高騰の中でも給食の質と量を確保する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

(2) 効果・目標値

- ・効果 給食を通じ園児の心身の健やかな成長を支援できる。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、食育基本法、厚生労働省「保育所における食事の提供ガイドライン」
- ・計画 第3次はだの生涯元気プラン（秦野市食育推進計画）

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）: 5,761千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）: 10,739千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）: 21,670千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）: 千円

3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 保護者の負担を求めるとなく、安全・安心な給食を提供
- ・令和7年度 保護者の負担を求めるとなく、安全・安心な給食を提供

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

- ・保護者の負担を求めるとなく、給食の提供ができる。

5 令和8年度の実施内容（課題解決への実施等）[A]

- ・安全・安心で安定した給食の提供

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

物価高騰の動向（24%→35%）により、増額となった。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	03	認定こども園費	事業 1	038	0 1 0 3 0 2 0 3
事業 2	010	公立認定こども園費	事業 3	006	物価高騰支援事業費

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]  
物価の動向を見ながら、今後の対応について検討していく。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組  
該当なし
- (2) 自然災害対策への取組  
該当なし
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	03	認定こども園費	事業 1	038	01030203
事業 2	010	公立認定こども園費	事業 3	007	運営事務費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの当該目標

- ・目的 保育教諭の資質向上及び事務の負担軽減並びに保護者の利便性を図る。
- ・内容 公立認定こども園の安定的な事業の運営を行うため、ICT化を推進するとともに職員研修及び施設や子どもの事故に備えた保険への加入等を実施する。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 公立認定こども園の安定的な運営が図られている。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市立認定こども園条例、秦野市立認定こども園条例施行規則、秦野市立認定こども園園則
- ・計画 秦野市こども計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 8,122千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 8,459千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 9,000千円
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) :

### 3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 職員が保育研修等に参加するなど、保育の質の向上を図る取組を行うとともに、園のICT化を推進し、職員の事務負担軽減及び保護者の利便性向上に努める。また、各種保険等に参加することで、安定的な運営が行える環境を整備した。
- ・令和7年度 職員が保育研修等に参加するなど、保育の質の向上を図る取組を行うとともに、園のICT化を推進し、職員の事務負担軽減及び保護者の利便性向上に努める。また、各種保険等に参加することで、安定的な運営が行える環境を整備した。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

- ・保育支援システムの活用を通して、保護者等に配布する印刷物の削減や保育教諭の業務効率化等を図る必要がある。
- ・オンラインで保育研修等を受講できるように、インターネット環境をより充実させる。

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135200000	保育こども園課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	03	認定こども園費	事業 1	038	01030203
事業 2	010	公立認定こども園費	事業 3	007	運営事務費

- ・職員の研修参加に係る旅費及び負担金の支出、県保育士会等の負担金の支出、各種保険料の支出等
- ・令和3年度に導入した保育支援システムの活用推進

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

- ・消耗品費の増加（保護者の負担軽減等に係る消耗品の新規購入）

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・消耗品費実績：令和4年度 1,273千円、令和5年度 1,250千円、令和6年度 1,247千円

7 今後の取組方針（事業の方向性・改善方法）[A]

- ・職員の資質向上を図り質の高い教育・保育を安定して提供することを目的として、各種研修への参加を引き続き行いが、参加する研修については費用対効果等を踏まえて選定する。
- ・園の安定的な運営を行うため、消耗品等の事務経費が必要となるが、在庫を適正に管理することで経費の削減を図る。
- ・保育支援システム等の活用を通して、園の固定電話料金の削減や職員の事務負担軽減を図る。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・予算計上額（うち一般財源） 5,392千円（5,392千円）
- ・内 容 デジタル端末の通信料や保育支援システムの利用料等

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし